

「健康と安全が 1 番」の学生生活のために

1 大学運営の 3 原則

○ 公共性・公平性・公開性が大原則

本学は、高齢者の生涯学習のために福山市が設置する公共施設です。従って次の 3 点を大学運営の原則とします。

- ① **公共性** 老大では、特定政党・政治家を応援したり、非難したりしない。
特定宗教について勧誘したり、非難したりしない。
学生の個人的な営利活動は、してはいけない。
- ② **公平性** 老大学生同士の**前歴を問わず語らず**、何事も平等に行う。**老大学生以外の施設利用は、原則認めない。**
- ③ **公開性** 個人情報以外の大学情報は、出来るだけ早く・等しく公表する。

2 老大学生としての自覚

老大学生は、自ら進んで入学した人ばかりです。従って、伝統ある老人大学の主役であることを自覚し、次の 3 点を大切にしましょう。

- ① **自主** 教科学習及び学級・学生会・クラブ活動などに進んで参加する。
学級役員・掃除当番などの役割をしっかりと果たす。
学級委員長は、クラスを取り纏めて事務局と繋ぐ大学運営の要。
自分たちで出来ることは自分たちです。
校内ボランティアを募集する。（別紙 参照）
老大運営に役立つ特技のある方の応募を。
- ② **自律** **自分の責任で登下校**する。学習の場としての秩序と環境を保全する。
ごみを落とさないように。 ○ **校内美化状況は 老大学生の品格の表れ**
老大学生の自覚と交流のため、校内では名札を着用する。
講師及び学級委員長などの話は、静かに聞く。
校内（敷地内を含む）は、飲酒喫煙厳禁。
校内の果実・野菜・盆栽などが無くならないように。
- ③ **友情** 同世代を歩んで来た共に学ぶ者同士として友情を育む。落とし物は、お互いに事務室へ届け出る。

3 学生生活の過ごし方

※ 新型コロナウイルス感染予防にしっかり取り組む。

- ① **健やかに** 健康診査を受診し、「健康が1番」を実践する。体調不良時は、登校を控える。校内での体調不良は、速やかに周囲に伝える。

思いやり運転とゆとりある行動で、「安全が1番」を実践する。

緊急時に駆けつけられる方の**連絡先**を入学願書に**明記**する。

老人大学の正規の**活動中の怪我は、2週間以内**に事務室に**届け出て**、「市民活動総合補償保険」が申請できる。(自動車事故は対象外)

② **穏やかに・和やかに**

問題は、人生経験を活かし冷静に穏やかに解決する。高齢者同士の境遇を理解し合い、助け合う。

4 自動車による通学など

(1) 自家用車通学希望者は、始業日後に、次の4項目を誓約して駐車許可証の交付を受ける。

- ① 詰込み駐車を了解し、大学が示した駐車場所と方法及び職員と駐車場系の指示に従う。
- ② 駐車中は、駐車許可証を外から見えるように車のフロントに提示する。
- ③ 退校車は、公道走行車両や歩行者などを優先し、強引に走り出ない。職員の誘導がある場合は、その指示に従う。 ○ **老大学生のマナーは 地域社会への感謝の証**
- ④ 退校時間帯の「老大大魔の15分間」の**自動車入校と公道での停車待機は厳禁**

(2) その他の注意事項は次の通り。

- ① 本学の東側道路は、通学路に指定。午前7時30分～8時30分は、進入禁止(土日祝日を除く)。この時間帯の自動車の入校は、西門からのみ。
- ② タクシーを含む迎いの自動車は、授業終了15分前に校舎寄りのグラウンドなどに入り、停車待機する。
- ③ 校舎寄りのグラウンドは、緊急時の避難場所となる。特別な許可のない限り駐車禁止。
- ④ 駐車場での車両事故などは、当事者責任。事務室は関知しない。

5 個人情報と連絡の請負

- ① 個人情報の電話番号や住所などは、本人の同意なしに第三者に伝えたり、他の目的に使用したりすることは制限される。必要な連絡は、事務室が請け負う。
- ② クラスなどで電話番号などを交換する場合は、本人の同意を得て行い、その情報管理は厳格に行う。
- ③ 老大事務室の電話は1回線のみ。**電話**での問合せは、**簡潔に短時間で**してください。